

(4) 履修モデル (言語聴覚学専攻)

履修モデル (言語聴覚学専攻)											
区分	授業科目	配当年次	卒業モデル		大学院進学モデル		地域リハモデル		履修方法及び卒業要件		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択			
教養分野	教 導 育 入	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2前	2		2		2		必修10単位 + 人文科学分野選択2単位以上 社会科学分野選択2単位以上 自然科学分野選択2単位以上 外国語分野選択4単位以上 + 分野の指定なく選択2単位以上	
	人 文 科 学	臨床倫理学	1・2前		1		1				
		地域文化論	1・2前		1						
		日本語表現法	1・2前		1						
		心理学概論	1・2前						2		
		医療行動科学	1・2前				2				
	社 会 科 学	社会と健康	1・2前				2				
		経営と医療	1・2後								2
		法律と医療	1・2後								
		コミュニケーション心理学	1・2後		2						2
自 然 科 学	統計学	1前	2		2		2				
	医生物理学	1・2通		2					2		
	人間支援科学 物理学	1・2後 1・2前				2					
関 係 育 休 育	レクリエーション	1・2前	1		1		1				
	保健体育Ⅰ	1前	1		1		1				
	保健体育Ⅱ	3前		1							
情 報 科 学	情報処理技法	1前	2		2		2				
	コンピューターと人間の接点	1・2後				2					
外 国 語	英語Ⅰ (初級)	1前		2					2		
	英語Ⅱ (中級)	1・2前				2					
	ドイツ語	1・2前									
	オーラルコミュニケーションⅠ (初級)	1前		2							
	オーラルコミュニケーションⅡ (中級)	1・2前							2		
	オーラルコミュニケーションⅢ (上級)	1・2前				2					
	医療英文抄読法 国際理解演習	3前 1・2通	2		2		2		2		
教養分野必要単位数			10	12	10	16	10	12			
専門基礎分野	基 礎 医 学	解剖学Ⅰ (総論)	1通	3		3		3		必修34単位 + 社会福祉分野選択1単位以上 + 分野の指定なく選択2単位以上	
		解剖学Ⅱ (各論)	1後	1		1		1			
		解剖学実習	2後	1		1		1			
		生理学	1通	3		3		3			
		神経生理学	1後	2		2		2			
		生理学実習	2前	1		1		1			
		病理学概論	2前	1		1		1			
		医学概論	1後	1		1		1			
	臨 床 医 学	公衆衛生学	1後								
		臨床心理学	1後	2		2		2			
		生涯発達心理学	1後	2		2		2			
		内科学	2通	2		2		2			
		整形外科	2通								
		臨床神経学	2前	1		1		1			
		小児科学	2後	1		1		1			
		精神医学	2後	1		1		1			
		リハビリテーション工学	2後								
		リハビリテーション医学	2前	1		1		1			
	社 会 福 祉	医療安全管理学	1後	1		1		1			
		感染症学	2後	1		1		1			
リハビリテーション概論		1後	1		1		1				
社会保障論		1・2後		1							
公的扶助論		1・2前									
リハビリティ関係科目	権利擁護と成年後見制度論	1・2前									
	地域福祉論	4後						1			
	福祉財政論	1・2後				1					
	高次脳機能障害学概論	2後	1		1		1				
	摂食・嚥下障害学概論	2後	1		1		1				
	呼吸リハビリテーション学	2後				1		1			
	基礎運動学概論	1後				2					
	基礎運動学各論	2前									
	チーム医療学Ⅰ	1・2後		1				1			
	チーム医療学Ⅱ	3前						1			
科 関 心 目 係 理	老年心理学	2後									
	認知症	2・3前		1		1		1			
	薬理学	2・3前									
	生化学	2・3前									
	栄養学	1・2前				1		1			
科 関 心 目 係 理	心理測定法	3前	2		2		2				
	認知心理学	3前	2		2		2				
	学習心理学	3前	2		2		2				
専門基礎分野必要単位数			34	3	34	6	34	6			

履修モデル (言語聴覚学専攻)

区分	授業科目	配当年次	卒業モデル		大学院進学モデル		地域リハモデル		履修方法及び卒業要件
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	
専門分野	言語聴覚障害学	言語聴覚障害学総論	1後	2		2		2	
		言語聴覚障害学診断学	2前	2		2		2	
		言語学	2後	2		2		2	
		音声学	3前	2		2		2	
	失語・高次脳機能障害学	言語医学	1後	2		2		2	
		失語症学	2通	3		3		3	
		高次脳機能障害学各論	3前	2		2		2	
		高次脳機能障害学実習	3通	1		1		1	
	言語発達障害学	言語発達学	2前	1		1		1	
		言語発達障害学概論	2後	2		2		2	
		言語発達障害学各論 I	3前	2		2		2	
		言語発達障害学各論 II	3前	1		1		1	
	発声発語・嚥下障害学	音声医学	1後	1		1		1	
		形成外科学	2前	1		1		1	
		臨床歯科医学	2前	1		1		1	
		音声障害学	2後	1		1		1	
		運動障害性構音障害学	2通	3		3		3	
		器質性構音障害学	2後	1		1		1	
		機能的構音障害学	2後	1		1		1	
		吃音	2前	1		1		1	
		摂食・嚥下障害学各論	3前	1		1		1	
		摂食・嚥下障害学実習	3通	1		1		1	
	聴覚障害学	聴覚医学	1後	1		1		1	
		耳鼻咽喉科学	2前	1		1		1	
		小児聴覚障害学	2後	1		1		1	
		成人聴覚障害学	2後	1		1		1	
補聴器・人工内耳		3前	2		2		2		
聴力検査法		3前	2		2		2		
聴力検査実習		3後	1		1		1		
音響学		3後	1		1		1		
臨床実習	臨床見学実習	1後	1		1		1		
	基礎実習	3前	1		1		1		
	臨床評価実習	3後	4		4		4		
	臨床総合実習	4前	8		8		8		
特論	言語聴覚学演習 I	4通		2					
	言語聴覚学演習 II	4通		2			2		
	言語聴覚学演習 III	4通					2		
	研究演習	3通	1		1		1		
	卒業研究	3通				3			
	総合演習 I	4通	1		1		1		
総合演習 II	4通	2		2		2			
専門分野分野必要単位数			64	4	64	3	64	4	
小計			108	19	108	25	108	22	
必要単位数合計			127		133		130		

必修64単位  
+  
特論分野選択3単位以上

卒業モデル

卒業するために必要な単位を取得することを目的にモデルを組んであります。特に基礎的な知識を身につけ、国家試験合格を目指します。

大学院進学モデル

大学院へ進学を希望する学生に対して、研究方法の基礎や論文作成に必要な基礎的な知識を学習できる科目を中心に組んだモデルです。通常の卒業を目指すための必要要件科目に加えて、大学院進学のために7単位多く設定しています。

地域リハモデル

卒業要件単位数より4単位多い、130単位をモデルとして示しています。選択科目から臨床現場で必要性の高い科目を中心に選定しています。特に専門基礎分野にて「リハビリ関連科目」から重点をおき学習することで、臨床現場での即戦力を身につける必要があります。そのため専門とする分野だけでなく関連分野から情報を正確に判断ができるようにするためのモデルを組んでいます。